【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【公開番号】特開2011-42353(P2011-42353A)
【公開日】平成23年3月3日(2011.3.3)
【年通号数】公開・登録公報2011-009
【出願番号】特願2010-88849(P2010-88849)
【国際特許分類】
Ｂ６２Ｄ　35/00　(2006.01)
Ｂ６０Ｒ　1/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６２Ｄ　35/00　Ｂ
Ｂ６０Ｒ　1/06　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成23年5月26日(2011.5.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
運転席から車両の斜め後方を視認し得るよう車体に取り付けたサイドミラーの周辺空気流を制御するための装置において、
前記サイドミラーに向かう空気流を該サイドミラーよりも車幅方向内方へ偏向させる空気流内方案内縦壁を、前記空気流が通過する車体外側造形面の領域に、車体前方側から前記空気流の流れ方向へ延在させて立設したことを特徴とする車両のサイドミラー周辺空気流制御装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１７】
本発明は、かかるサイドミラー周辺空気流制御装置に対し、以下のような空気流内方案内縦壁を設けた構成に特徴づけられる。
この空気流内方案内縦壁は、上記サイドミラーに向かう空気流を、該サイドミラーよりも車幅方向内方へ偏向させるよう機能するもので、
上記空気流が通過する車体外側造形面の領域に、車体前方側から上記空気流の流れ方向へ延在させて立設する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３０】
空気流二分突条11aの稜線よりも車幅方向内側における車幅方向内側面は、この面に沿ってドアミラー9に向かうよう流れる上記内側空気流を、ドアミラー9よりも車幅方向内方、好ましくはウインドシールド1に向け偏向させる空気流内方案内縦壁11bとして、図1～3

に示すごとく車体前方側から上記空気流の流れ方向へ延在するよう形成する。